



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 沖縄銀行  
コード番号 8397 URL <http://www.okinawa-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 玉城 義昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画本部長 (氏名) 山城 正保

TEL 098-867-2141

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満は切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	24,764	0.9	4,757	△4.2	2,476	△12.1
25年3月期中間期	24,531	△2.9	4,970	△7.3	2,819	△19.0

(注) 包括利益 26年3月期中間期 2,708百万円 (1.7%) 25年3月期中間期 2,662百万円 (△14.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	121.21	120.90
25年3月期中間期	137.42	137.16

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	1,935,397	131,037	6.5
25年3月期	1,959,174	128,941	6.3

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 126,678百万円 25年3月期 124,876百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	32.50	—	32.50	65.00
26年3月期	—	32.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	△15.8	5,000	△16.0	245.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期中間期	21,000,000 株	25年3月期	21,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	562,977 株	25年3月期	571,954 株
③ 期中平均株式数(中間期)	26年3月期中間期	20,432,871 株	25年3月期中間期	20,515,986 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	18,760	2.1	3,779	△7.6	2,168	△15.4
25年3月期中間期	18,364	△1.2	4,092	△6.8	2,566	△19.4

1株当たり中間純利益	
	円 銭
26年3月期中間期	106.11
25年3月期中間期	125.07

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
26年3月期中間期	1,919,649		121,442		6.3	
25年3月期	1,943,901		119,920		6.1	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 121,254百万円 25年3月期 119,761百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△13.0	4,700	△13.4	230.42

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
(7) 重要な後発事象	10
3. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	12
(3) 中間株主資本等変動計算書	13
(4) (参考) 信託財産残高表	16

※平成26年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

平成25年度上半期の国内経済は、輸出の持ち直しの動きに加えて、生産も緩やかに増加し、製造業及び非製造業ともに企業収益に回復の動きがみられたなか、雇用情勢は改善傾向にあり、個人消費にも力強さがみられたことから、回復の動きが確かなものとなりました。

県内景況をみると個人消費関連において、食品関連需要が堅調に推移したほか、太陽光パネル、白物家電及び自動車などの耐久消費財の売上が増加し、景気を下支えする動きに力強さがみられました。建設関連では、公共工事請負金額が前年同期を上回ったほか、建設資材では住宅需要などが押し上げ要因となり前年同期を大きく上回りました。また、観光関連においても、シーズンである夏場に台風の影響が少なかったことや、LCC就航、新石垣空港の開港効果などにより国内からの入域客数が前年同期を上回ったことに加え、航空路線の拡充や大型クルーズ船の寄港などにより海外からの入域客数も増加しました。さらに、それに連動してホテル稼働率も堅調に推移しました。

このように、県内景況は、主要項目が底堅く推移したことから、総じて拡大の動きが強まることとなりました。

こうした環境のもと、当行グループは、「中期経営計画 2013～2014」に定めた経営戦略に基づく各施策の着実な実行により、顧客サービスの充実と業績の向上に努めた結果、当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、資金運用収益は減少したものの、有価証券売却益及び役員取引等収益の増加などにより、前年同期比2億33百万円増加の247億64百万円となりました。

また、経常費用は、預金利息は減少したものの、与信費用及び営業経費の増加などから、前年同期比4億46百万円増加の200億6百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比2億13百万円減少の47億57百万円、中間純利益は、前年同期比3億42百万円減少の24億76百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

総資産は前連結会計年度末比237億円減少の1兆9,353億円、純資産は前連結会計年度末比20億円増加の1,310億円となりました。

主要な勘定の残高について、預金は、営業活動の強化により個人及び法人預金が増加したものの、公金預金が減少した結果、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比138億円減少の1兆7,639億円となりました。

貸出金は、アパートローンや住宅ローンを中心とした個人向けローンが増加したものの、地公体向け貸出や法人向け貸出が減少した結果、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比200億円減少の1兆2,074億円となりました。

有価証券は、国債、地方債など公共債を中心に市場動向を睨みながら、資金の効率的な運用と安定収益の確保に努めた結果、前連結会計年度末比10億円増加の6,005億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想については、当第2四半期(中間期)の実績等を踏まえて、平成25年5月13日に公表した数値を、経常利益92億円(前回公表値+3億円)、当期純利益50億円(前回公表値と同じ)に修正いたします。

2. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	46,340	40,638
コールローン及び買入手形	35,734	36,636
買入金銭債権	238	250
有価証券	599,542	600,582
貸出金	1,222,230	1,202,695
外国為替	2,766	2,519
リース債権及びリース投資資産	14,795	14,862
その他資産	15,995	15,567
有形固定資産	19,320	19,210
無形固定資産	2,631	2,881
繰延税金資産	1,807	1,786
支払承諾見返	10,047	10,377
貸倒引当金	△12,277	△12,611
資産の部合計	1,959,174	1,935,397
<b>負債の部</b>		
預金	1,701,553	1,691,807
借入金	10,398	10,746
外国為替	85	19
信託勘定借	71,142	67,489
その他負債	28,913	15,847
賞与引当金	691	717
役員賞与引当金	30	10
退職給付引当金	5,641	5,547
役員退職慰労引当金	28	19
信託元本補填引当金	84	194
利息返還損失引当金	83	53
睡眠預金払戻損失引当金	61	61
繰延税金負債	0	0
再評価に係る繰延税金負債	1,468	1,468
支払承諾	10,047	10,377
負債の部合計	1,830,232	1,804,360
<b>純資産の部</b>		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	17,629	17,629
利益剰余金	76,573	78,382
自己株式	△1,993	△1,963
株主資本合計	114,934	116,774
その他有価証券評価差額金	8,788	8,752
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	1,152	1,152
その他の包括利益累計額合計	9,941	9,904
新株予約権	158	188
少数株主持分	3,906	4,170
純資産の部合計	128,941	131,037
負債及び純資産の部合計	1,959,174	1,935,397

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	24,531	24,764
資金運用収益	15,490	15,389
(うち貸出金利息)	13,782	13,500
(うち有価証券利息配当金)	1,644	1,843
信託報酬	229	254
役務取引等収益	2,144	2,303
その他業務収益	6,314	5,803
その他経常収益	352	1,013
経常費用	19,560	20,006
資金調達費用	1,728	1,300
(うち預金利息)	1,297	982
役務取引等費用	884	948
その他業務費用	4,659	5,183
営業経費	10,531	10,696
その他経常費用	1,757	1,877
経常利益	4,970	4,757
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	4	4
固定資産処分損	4	4
減損損失	0	—
税金等調整前中間純利益	4,966	4,752
法人税、住民税及び事業税	2,143	1,929
法人税等調整額	△235	80
法人税等合計	1,907	2,010
少数株主損益調整前中間純利益	3,058	2,742
少数株主利益	238	265
中間純利益	2,819	2,476

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	3,058	2,742
その他の包括利益	△395	△34
その他有価証券評価差額金	△395	△33
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	△0	—
中間包括利益	2,662	2,708
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,424	2,439
少数株主に係る中間包括利益	237	268

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	22,725	22,725
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	22,725	22,725
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	17,629	17,629
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	17,629	17,629
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	73,348	76,573
当中間期変動額		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,819	2,476
自己株式の処分	△0	△3
自己株式の消却	△1,394	—
土地再評価差額金の取崩	0	—
当中間期変動額合計	754	1,809
当中間期末残高	74,103	78,382
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△2,685	△1,993
当中間期変動額		
自己株式の取得	△701	△4
自己株式の処分	0	34
自己株式の消却	1,394	—
当中間期変動額合計	692	30
当中間期末残高	△1,992	△1,963
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	111,018	114,934
当中間期変動額		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,819	2,476
自己株式の取得	△701	△4
自己株式の処分	0	30
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	0	—
当中間期変動額合計	1,447	1,839
当中間期末残高	112,466	116,774



(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	4,394	8,788
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△395	△36
当中間期変動額合計	△395	△36
当中間期末残高	3,999	8,752
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△0	△0
土地再評価差額金		
当期首残高	1,152	1,152
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0	—
当中間期変動額合計	△0	—
当中間期末残高	1,152	1,152
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,547	9,941
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△395	△37
当中間期変動額合計	△395	△37
当中間期末残高	5,152	9,904
新株予約権		
当期首残高	105	158
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	52	30
当中間期変動額合計	52	30
当中間期末残高	158	188
少数株主持分		
当期首残高	3,483	3,906
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	232	263
当中間期変動額合計	232	263
当中間期末残高	3,715	4,170

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	120,155	128,941
当中間期変動額		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,819	2,476
自己株式の取得	△701	△4
自己株式の処分	0	30
土地再評価差額金の取崩	0	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△110	256
当中間期変動額合計	1,337	2,095
当中間期末残高	121,492	131,037

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	4,966	4,752
減価償却費	721	848
減損損失	0	—
貸倒引当金の増減(△)	△316	333
賞与引当金の増減額(△は減少)	26	25
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18	△20
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△71	△94
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	△8
信託元本補填引当金の増減(△)	△23	109
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△21	△30
資金運用収益	△15,490	△15,389
資金調達費用	1,728	1,300
有価証券関係損益(△)	△55	△369
固定資産処分損益(△は益)	4	4
貸出金の純増(△)減	23,997	19,534
預金の純増減(△)	△12,410	△9,746
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△542	347
コールローン等の純増(△)減	14,932	△913
外国為替(資産)の純増(△)減	57	246
外国為替(負債)の純増減(△)	29	△65
信託勘定借の純増減(△)	14,985	△3,652
資金運用による収入	15,940	16,297
資金調達による支出	△4,055	△1,476
その他	1,793	△974
小計	46,176	11,059
法人税等の支払額	△1,178	△3,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,997	8,051
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△207,851	△188,581
有価証券の売却による収入	118,420	131,719
有価証券の償還による収入	41,051	46,567
金銭の信託の増加による支出	△900	—
金銭の信託の減少による収入	900	—
有形固定資産の取得による支出	△641	△1,854
有形固定資産の売却による収入	98	95
無形固定資産の取得による支出	△550	△1,047
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,473	△13,101
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△670	△663
少数株主への配当金の支払額	△5	△5
自己株式の取得による支出	△701	△4
自己株式の売却による収入	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,377	△673
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,872	△5,701
現金及び現金同等物の期首残高	42,274	46,110
現金及び現金同等物の中間期末残高	36,402	40,408

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常 収益	18,649	4,842	23,491	1,431	24,923	△ 159	24,764
セグメント間の内部 経常収益	110	60	171	1,046	1,217	△ 1,217	-
計	18,760	4,902	23,663	2,478	26,141	△ 1,376	24,764
セグメント利益	3,779	316	4,096	669	4,765	△ 8	4,757
セグメント資産	1,919,649	23,643	1,943,293	19,504	1,962,797	△ 27,400	1,935,397
セグメント負債	1,798,206	20,882	1,819,089	11,269	1,830,358	△ 25,998	1,804,360
その他の項目							
減価償却費	794	36	830	18	848	-	848
資金運用収益	14,974	5	14,979	490	15,470	△ 81	15,389
資金調達費用	1,256	106	1,362	22	1,385	△ 84	1,300
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	950	143	1,093	0	1,094	△ 85	1,008

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、信用保証業等であります。  
 3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。  
 4. セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (7) 重要な後発事象

当行は、平成25年11月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

取得を行う理由	株主の皆様への利益還元を図るため
取得対象株式の種類	当行普通株式
取得しうる株式の総数	150,000株(上限)
株式の取得価格の総額	700百万円(上限)
取得期間	平成25年11月11日から平成25年12月20日まで

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	45,895	40,134
コールローン	35,734	36,636
買入金銭債権	238	250
有価証券	600,210	601,244
貸出金	1,231,003	1,212,149
外国為替	2,766	2,519
その他資産	4,634	3,478
その他の資産	4,634	3,478
有形固定資産	18,885	18,797
無形固定資産	2,457	2,707
繰延税金資産	761	849
支払承諾見返	10,047	10,377
貸倒引当金	△8,733	△9,494
資産の部合計	1,943,901	1,919,649
<b>負債の部</b>		
預金	1,713,568	1,704,729
借入金	900	890
外国為替	85	19
信託勘定借	71,142	67,489
その他負債	20,561	7,010
未払法人税等	2,848	1,643
リース債務	538	477
資産除去債務	322	324
その他の負債	16,852	4,564
賞与引当金	571	594
役員賞与引当金	22	9
退職給付引当金	5,467	5,363
信託元本補填引当金	84	194
睡眠預金払戻損失引当金	61	61
再評価に係る繰延税金負債	1,468	1,468
支払承諾	10,047	10,377
負債の部合計	1,823,981	1,798,206
<b>純資産の部</b>		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	17,623	17,623
資本準備金	17,623	17,623
利益剰余金	71,466	72,967
利益準備金	9,535	9,535
その他利益剰余金	61,931	63,431
別途積立金	56,420	60,420
繰越利益剰余金	5,511	3,011
自己株式	△1,993	△1,963
株主資本合計	109,821	111,352
その他有価証券評価差額金	8,787	8,749
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	1,152	1,152
評価・換算差額等合計	9,940	9,901
新株予約権	158	188
純資産の部合計	119,920	121,442
負債及び純資産の部合計	1,943,901	1,919,649

## (2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	18,364	18,760
資金運用収益	15,065	14,974
(うち貸出金利息)	13,373	13,101
(うち有価証券利息配当金)	1,637	1,835
信託報酬	229	254
役務取引等収益	2,135	2,293
その他業務収益	608	260
その他経常収益	326	977
経常費用	14,271	14,980
資金調達費用	1,678	1,256
(うち預金利息)	1,308	989
役務取引等費用	1,244	1,203
その他業務費用	63	417
営業経費	9,827	10,260
その他経常費用	1,458	1,843
経常利益	4,092	3,779
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	4	4
固定資産処分損	4	4
減損損失	0	—
税引前中間純利益	4,088	3,775
法人税、住民税及び事業税	1,844	1,634
法人税等調整額	△321	△27
法人税等合計	1,522	1,607
中間純利益	2,566	2,168

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	22,725	22,725
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	22,725	22,725
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	17,623	17,623
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	17,623	17,623
資本剰余金合計		
当期首残高	17,623	17,623
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	17,623	17,623
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	9,535	9,535
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	9,535	9,535
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	52,920	56,420
当中間期変動額		
別途積立金の積立	3,500	4,000
当中間期変動額合計	3,500	4,000
当中間期末残高	56,420	60,420
繰越利益剰余金		
当期首残高	6,311	5,511
当中間期変動額		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,566	2,168
別途積立金の積立	△3,500	△4,000
自己株式の処分	△0	△3
自己株式の消却	△1,394	—
土地再評価差額金の取崩	0	—
当中間期変動額合計	△2,998	△2,499
当中間期末残高	3,312	3,011

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	68,767	71,466
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,566	2,168
別途積立金の積立	—	—
自己株式の処分	△0	△3
自己株式の消却	△1,394	—
土地再評価差額金の取崩	0	—
当中間期変動額合計	501	1,500
当中間期末残高	69,268	72,967
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△2,685	△1,993
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△701	△4
自己株式の処分	0	34
自己株式の消却	1,394	—
当中間期変動額合計	692	30
当中間期末残高	△1,992	△1,963
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	106,430	109,821
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,566	2,168
自己株式の取得	△701	△4
自己株式の処分	0	30
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	0	—
当中間期変動額合計	1,194	1,531
当中間期末残高	107,624	111,352
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	4,394	8,787
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△394	△37
当中間期変動額合計	△394	△37
当中間期末残高	3,999	8,749



(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
当期首残高	—	—
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△0	△0
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	1,152	1,152
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0	—
当中間期変動額合計	△0	—
当中間期末残高	1,152	1,152
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	5,547	9,940
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△394	△38
当中間期変動額合計	△394	△38
当中間期末残高	5,152	9,901
<b>新株予約権</b>		
当期首残高	105	158
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	52	30
当中間期変動額合計	52	30
当中間期末残高	158	188
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	112,083	119,920
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△670	△663
中間純利益	2,566	2,168
自己株式の取得	△701	△4
自己株式の処分	0	30
土地再評価差額金の取崩	0	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△342	△8
当中間期変動額合計	851	1,522
当中間期末残高	112,935	121,442

## (4) (参考) 信託財産残高表

(単位：百万円)

資産		
科目	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
貸出金	5,198	4,717
その他債権	3	3
銀行勘定貸	71,142	67,489
合計	76,344	72,210

(単位：百万円)

負債		
科目	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
金銭信託	76,344	72,210
合計	76,344	72,210

平成26年3月期 第2四半期 (中間期)

## 決算説明資料

株式会社 沖縄銀行

## 【目次】

	頁
<b>I. 平成26年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト</b>	
1. 損益の状況	単 ..... 1
2. 主要資産・負債の状況	単 ..... 2
3. 経費	単 ..... 5
4. 資産健全化の状況	単 ..... 6
5. 自己資本比率(国内基準)の状況	単・連 ..... 8
6. 業績予想	単・連 ..... 9
<b>II. 平成26年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況</b>	
1. 損益状況	単・連 ..... 10
2. 業務純益	単 ..... 12
3. 利鞘	単 ..... 12
4. 有価証券関係損益	単 ..... 13
5. 自己資本比率	単・連 ..... 13
6. ROE	単 ..... 14
<b>III. 貸出金等の状況</b>	
1. リスク管理債権の状況	単・連 ..... 15
2. 貸倒引当金の状況	単・連 ..... 16
3. リスク管理債権に対する保全状況	単・連 ..... 16
4. 金融再生法開示債権	単・連 ..... 17
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連 ..... 17
6. 引当率・保全率の状況	単・連 ..... 18
7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況	単 ..... 19
8. 自己査定結果と開示債権との関係	単 ..... 20
9. 業種別貸出状況等	単 ..... 21
(1) 業種別貸出金	単 ..... 21
(2) 業種別リスク管理債権	単 ..... 21
(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高等	単 ..... 22
(4) 生活密着型ローン残高	単 ..... 23
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単 ..... 23
10. 信用保証協会保証付融資	単 ..... 23
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単 ..... 23
12. 預金、貸出金の残高	単 ..... 23
13. 個人・法人預金の種類別内訳(平残)	単 ..... 24
<b>IV. 業績予想等</b>	
1. 平成26年3月期通期の業績予想	単 ..... 24
2. 人員と店舗の状況	単 ..... 24
3. 保有株式について	単 ..... 25
4. 不良債権について	単 ..... 25
(1) 処理損失	単 ..... 25
(2) 残高	単 ..... 25
(3) 最終処理と新規発生	単 ..... 26
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単 ..... 26
(5) 不良債権比率(金融再生法基準)	単・連 ..... 26

## I. 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

## 1. 損益の状況(単体)

## ○ 概況(前年同期比)

経常収益は、資金運用収益は減少したものの、有価証券売却益及び役務取引等収益の増加などにより、前年同期比3億95百万円増加の187億60百万円となりました。

コア業務純益は、経費の増加があったものの、資金利益及び役務取引等利益が増加したことなどから、前年同期比61百万円増加の48億97百万円となりました。

経常利益は、有価証券関係損益及びコア業務純益の増加はあったものの、与信費用が増加したことなどにより、前年同期比3億13百万円減少の37億79百万円となりました。また、最終の中間純利益は、前年同期比3億97百万円減少の21億68百万円となりました。

(単位:百万円)

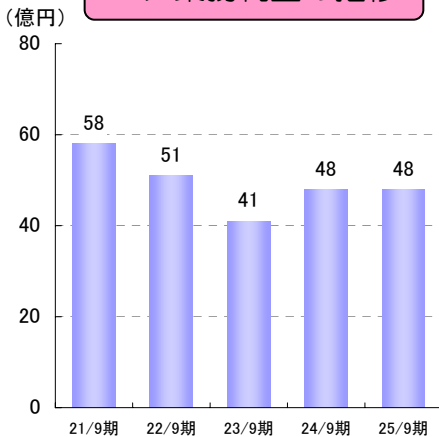
科目	No.	25/9期	24/9期	24/9期
			24/9期比	
経常収益	1	18,760	395	18,364
業務粗利益	2	14,906	△ 145	15,052
資金利益	3	13,718	331	13,386
役務取引等利益	4	1,344	223	1,120
うち信託勘定不良債権処理額	5	-	△ 56	56
その他業務利益	6	△ 156	△ 701	545
うち国債等債券関係損益	7	△ 249	△ 702	453
経費(除く臨時処理分)	8	10,257	437	9,819
うち人件費	9	4,876	54	4,822
うち物件費	10	4,714	333	4,381
<b>コア業務純益(A)</b>	<b>11</b>	<b>4,897</b>	<b>61</b>	<b>4,836</b>
一般貸倒引当金繰入額	12	558	578	△ 20
<b>業務純益(B)</b>	<b>13</b>	<b>4,090</b>	<b>△ 1,162</b>	<b>5,253</b>
臨時損益	14	△ 310	849	△ 1,160
うち償却債権取立益	15	59	△ 21	80
うち株式等関係損益	16	618	1,016	△ 397
うち不良債権処理額	17	1,014	154	860
<b>経常利益</b>	<b>18</b>	<b>3,779</b>	<b>△ 313</b>	<b>4,092</b>
特別損益	19	△ 4	0	△ 4
税引前中間純利益	20	3,775	△ 313	4,088
法人税等合計	21	1,607	84	1,522
<b>中間純利益</b>	<b>22</b>	<b>2,168</b>	<b>△ 397</b>	<b>2,566</b>

(注) 不良債権処理総額  
【算式】 No. (17+5)  
25/9期 1,014百万円  
24/9期 916百万円

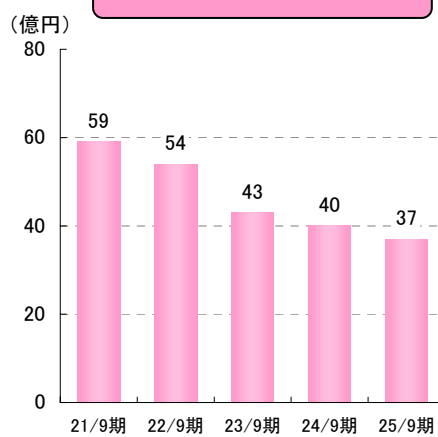
《用語解説》  
(A) コア業務純益  
【算出】 No. (13+12-7+5)  
業務純益から特殊な変動要因を除いた、銀行本来の業務による収益力を表す。

(B) 業務純益  
【算出】 No. (2-8-12)  
一般企業の営業利益に相当する利益を表す。

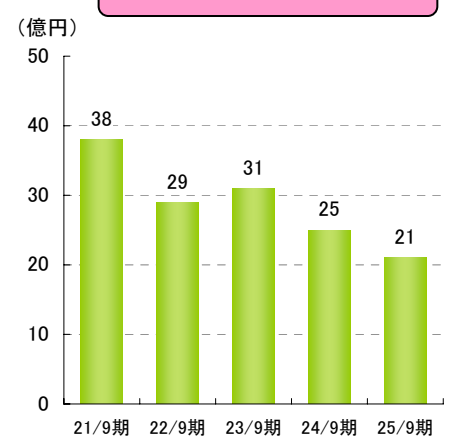
コア業務純益の推移



経常利益の推移



中間純利益の推移



## 2. 主要資産・負債の状況(単体)

### (1) 貸出金

#### ○ 概況(前年同期比)

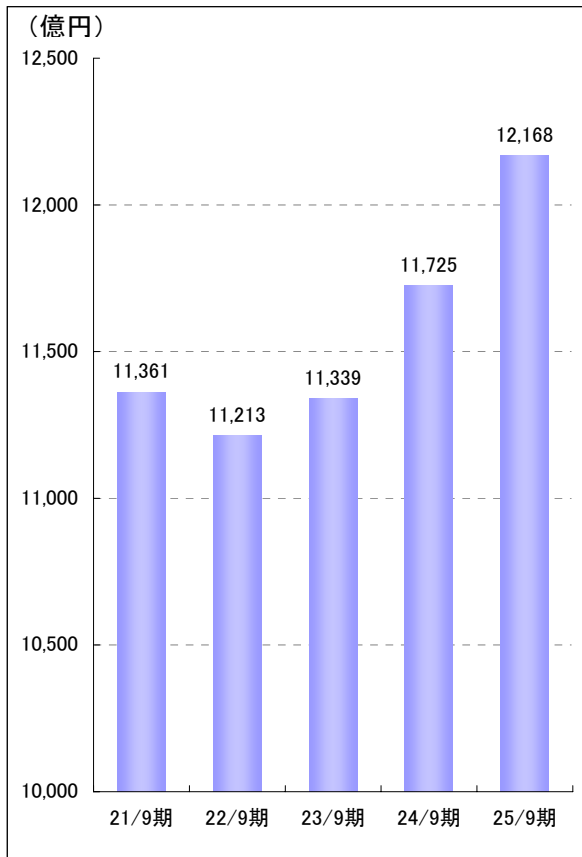
貸出金は、生活密着型ローンの営業強化を図った結果、女性向け住宅ローン等の住宅ローンやアパートローンが好調に増加したほか、SR(ストロングリレーション)活動により取引先との関係強化に努め、事業性貸出も増加したことから、期末残高は銀行・信託勘定合計で前年同期比443億円増加の1兆2,168億円となりました。

(単位:億円、%)

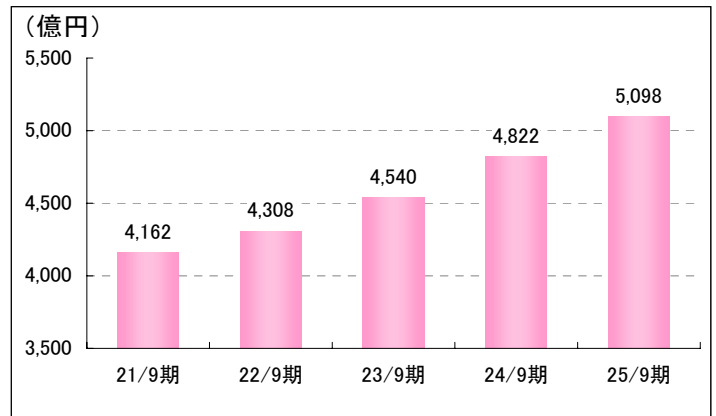
	25/9期	25/3期比		24/9期比		25/3期	24/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
貸出金(期末残高)	12,168	△193	△1.56	443	3.78	12,362	11,725
事業性貸出	6,094	△23	△0.39	198	3.36	6,118	5,895
生活密着型ローン	5,098	130	2.62	275	5.71	4,968	4,822
住宅ローン	4,466	133	3.06	267	6.36	4,333	4,199
国・地公体向け貸出	975	△299	△23.49	△30	△3.06	1,275	1,006
貸出金(平均残高)	11,915	368	3.19	430	3.74	11,547	11,485

(注) 信託勘定を含んでおります。

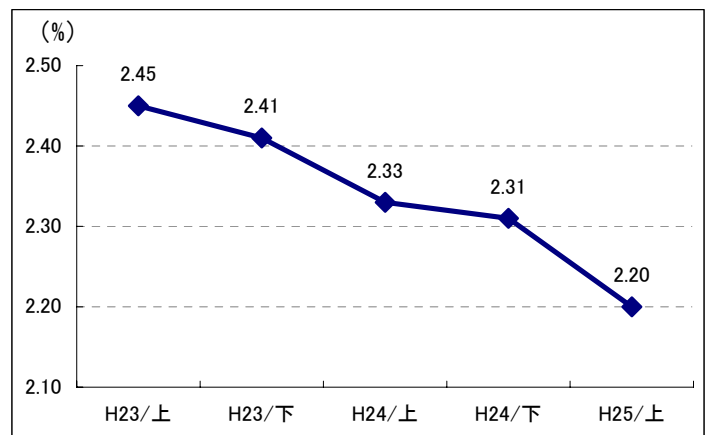
#### 貸出金(期末残高)の推移



#### 生活密着型ローン(期末残高)の推移



#### 貸出金利回りの推移



(※) 利回りには信託勘定を含んでおりません。

## (2) 預金

## ○ 概況(前年同期比)

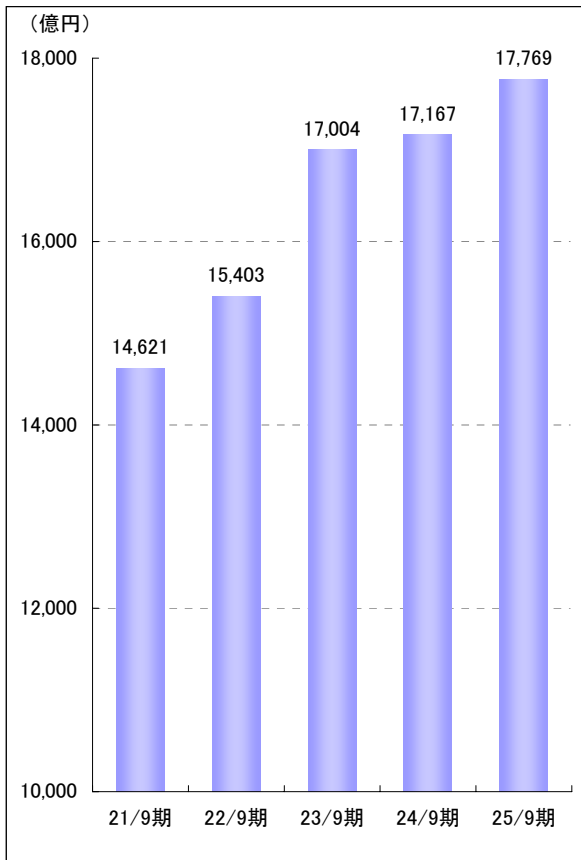
預金は、退職金、給与振込等の獲得強化や取引先従業員への営業強化により個人預金が順調に増加したほか、SR(ストロングリレーション)活動による取引先への反復訪問継続や資金トレースの強化により法人預金も順調に増加したことから、期末残高は銀行・信託勘定合計で前年同期比601億円増加の1兆7,769億円となりました。

(単位:億円、%)

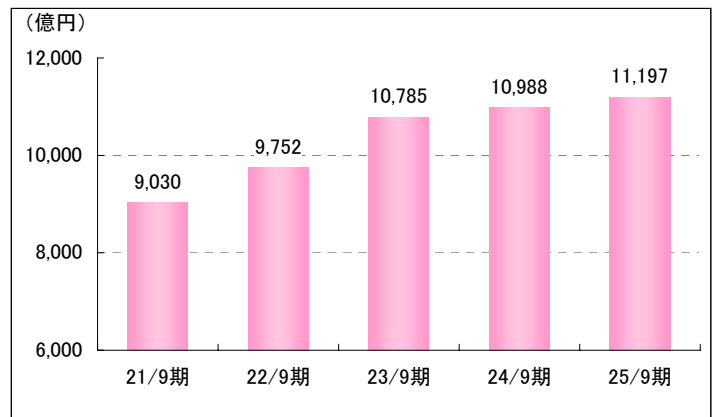
	25/9期	25/3期比		24/9期比		25/3期	24/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
預金(期末残高)	17,769	△129	△0.72	601	3.50	17,898	17,167
個人	11,197	127	1.14	209	1.90	11,070	10,988
法人	5,112	270	5.58	587	12.98	4,841	4,524
金融	153	△77	△33.64	70	84.16	231	83
公金	1,305	△449	△25.60	△265	△16.90	1,755	1,571
預金(平均残高)	17,553	488	2.86	438	2.56	17,065	17,114

(注) 信託勘定を含んでおります。

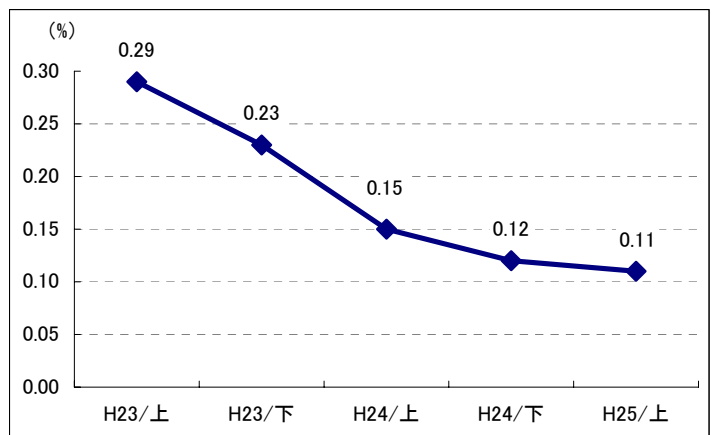
## 預金(期末残高)の推移



## 個人預金(期末残高)の推移



## 預金利回りの推移



(※) 利回りには信託勘定を含んでおりません。

## (3) 有価証券

## ○ 概況(前年同期比)

有価証券は、国債、地方債など公共債を中心に、市場動向を睨みながら資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、期末残高は前年同期比147億円増加の6,012億円となりました。

また、有価証券全体の評価損益は、前年同期比69億円増加の131億円となりました。

## 【期末残高】

(単位：億円、%)

	25/9期	25/3期比		24/9期比		25/3期	24/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
有価証券	6,012	10	0.17	147	2.51	6,002	5,865
債券	5,584	43	0.78	91	1.66	5,541	5,493
株式	208	△0	△0.22	46	28.88	209	162
その他	218	△32	△12.92	9	4.47	251	209

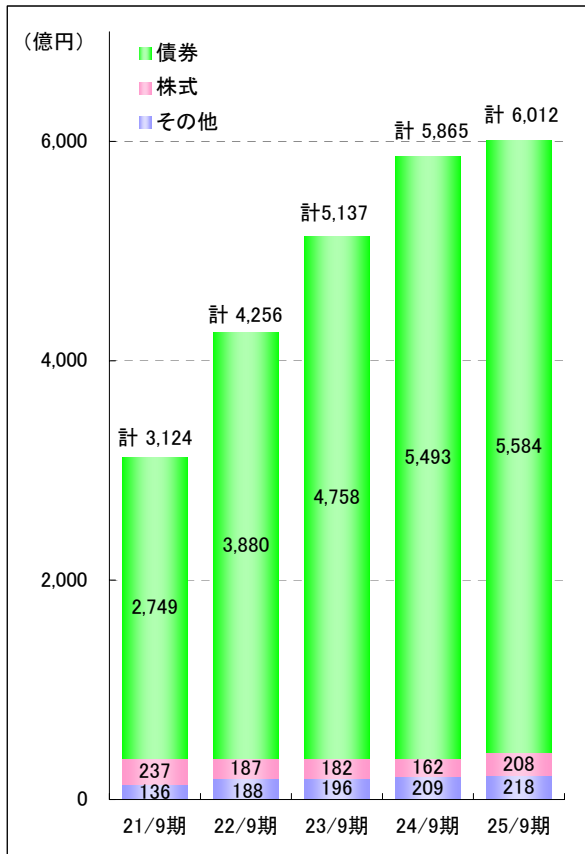
## 【評価損益】

(単位：億円、%)

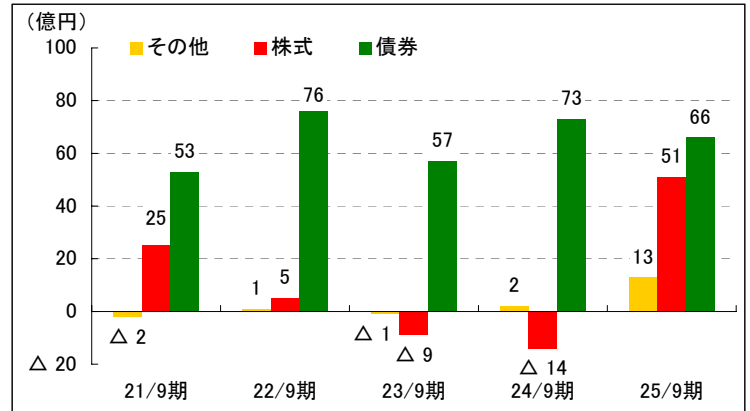
	25/9期	25/3期比		24/9期比		25/3期	24/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
有価証券	131	△1	△0.86	69	111.19	132	62
債券	66	△7	△10.40	△7	△10.15	73	73
株式	51	15	42.30	65	—	36	△14
その他	13	△8	△38.36	11	429.24	22	2

(注)その他には、外国証券、投資信託が含まれております。

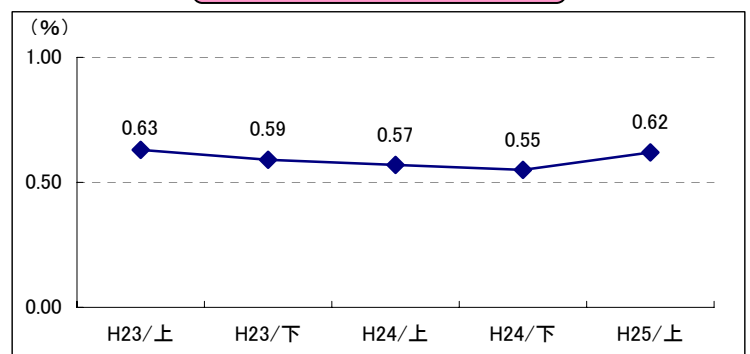
## 有価証券残高の推移



## 評価損益の推移



## 有価証券利回りの推移





## (4) 預かり資産

## ○ 概況(前年同期比)

国債は償還により減少したものの、個人年金保険等及び投資信託の販売が取扱商品の追加や投資環境の好転などにより増加したことから、全体では、前年同期比186億円増加の1,444億円となりました。

## 【期末残高】

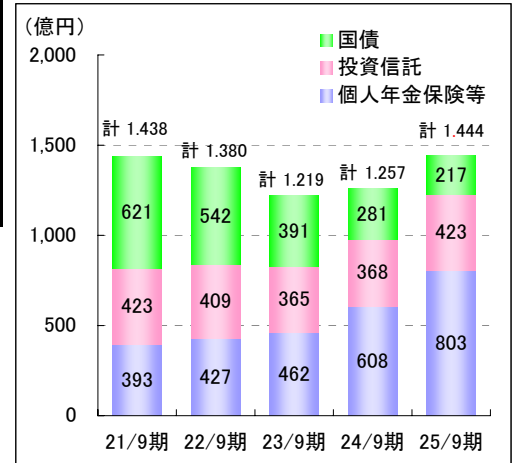
(単位：億円)

	25/9期	25/3期比		25/3期	24/9期
			24/9期比		
預かり資産	1,444	49	186	1,394	1,257
国債	217	△ 27	△ 63	244	281
投資信託	423	△ 28	55	452	368
個人年金保険等	803	106	194	697	608

《預かり資産》

お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。

## 預かり資産の推移



## 3. 経費(単体)

## ○ 概況(前年同期比)

人件費は、給与や臨時雇用費の増加などにより、前年同期比54百万円増加の48億76百万円となりました。

物件費は、減価償却費や事務委託費等の増加などにより、前年同期比3億33百万円増加の47億14百万円となりました。

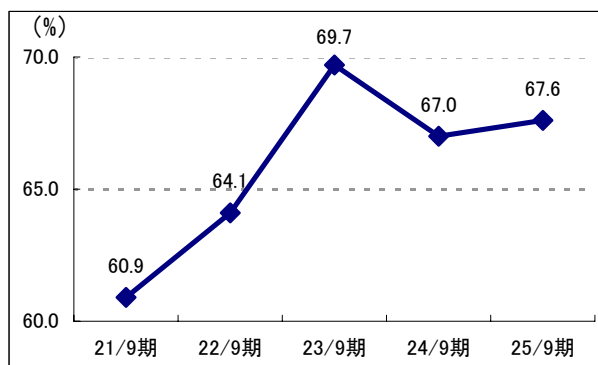
経費効率を示すコアOHRは、経費の増加率がコア業務粗利益の増加率を上回ったことにより、前年同期比0.6ポイント上昇の67.6%となりました。 ※コアOHR：経費÷コア業務粗利益(コア業務純益+経費)

## 【経費の内訳等】

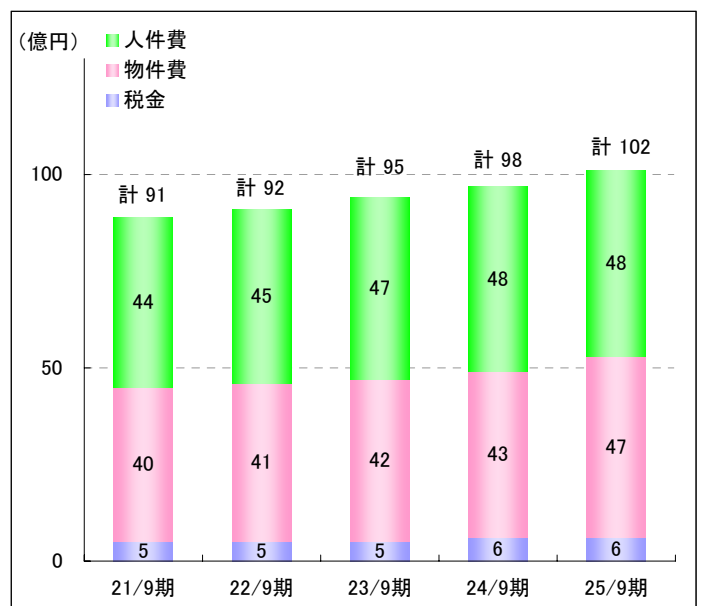
(単位：百万円、%)

	25/9期	24/9期比	
経費	10,257	437	9,819
人件費	4,876	54	4,822
物件費	4,714	333	4,381
税金	666	50	615
コア業務粗利益	15,155	499	14,656
コアOHR	67.6	0.6	67.0

## コアOHRの推移



## 経費の推移



## 4. 資産健全化の状況(単体)

## (1) 与信費用

## ○ 概況(前年同期比)

貸倒実績率の上昇による一般貸倒引当金繰入額と信託元本補填引当金繰入額の増加などにより、前年同期比6億円76百万円増加の15億72百万円となりました。

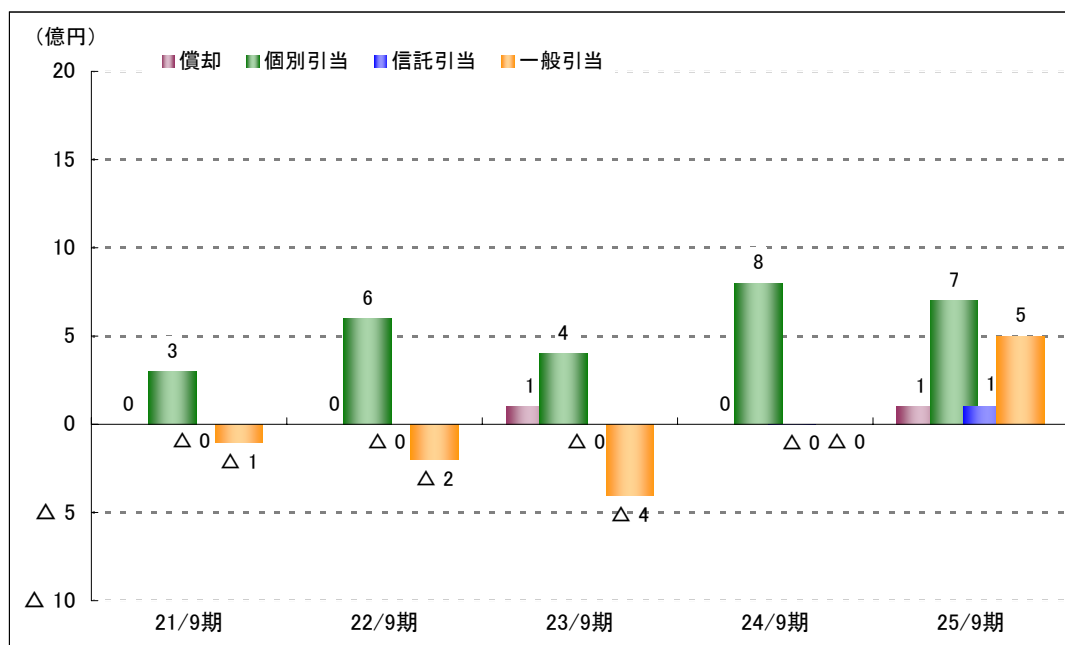
(単位:百万円)

	25/9期	24/9期比	24/9期
	与信費用	1,572	676
一般貸倒引当金繰入額	558	578	△ 20
不良債権処理額	1,014	97	916
個別貸倒引当金繰入額	782	△ 70	852
信託元本補填引当金繰入額	109	133	△ 23
貸出金償却	122	34	87

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 与信費用とは、貸出金等の債権保全に係る費用(一般貸倒引当金繰入額と不良債権処理額の合計)を指します。

## 与信費用の推移



## (2) 開示債権

## ○ 概況(前年同期比)

金融再生法開示債権残高は前年同期比27億円の増加、開示債権比率は前年同期比0.16ポイント増加の1.78%となりました。

開示債権残高は前年同期より増加しましたが、開示債権比率は低い水準となっており、銀行の資産の健全性に問題はございません。

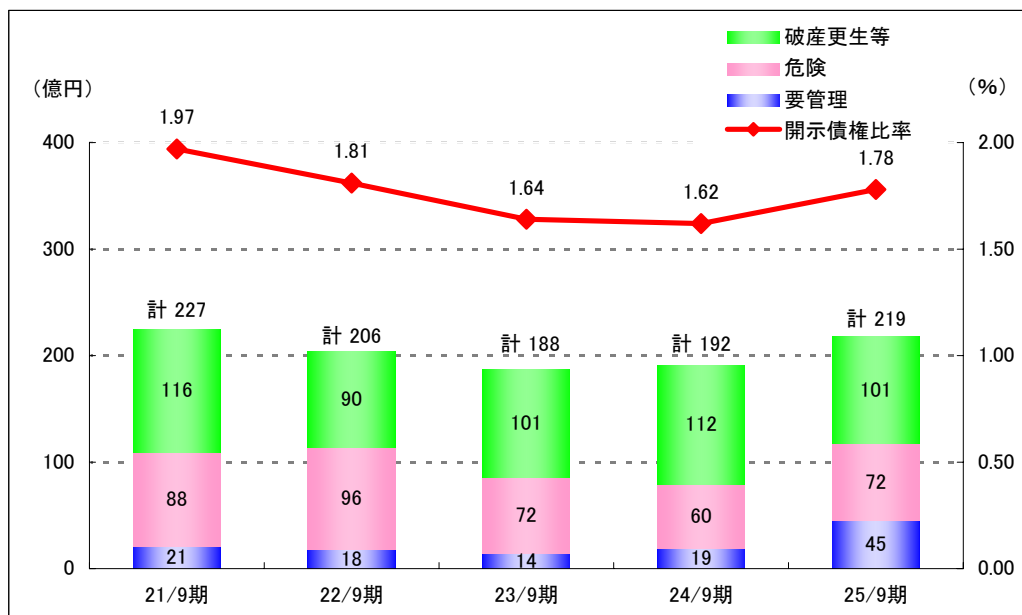
(金融再生法基準)

(単位：億円、%)

	25/9期	25/3期比	24/9期比	(参考)	25/3期	24/9期
				部分直接償却 実施前		
開示債権(a)	219	14	27	248	205	192
破産更生等債権	101	△7	△10	130	109	112
危険債権	72	8	11	72	64	60
要管理債権	45	14	26	45	30	19
正常債権	12,063	△211	405	12,063	12,275	11,658
総与信額(b)	12,283	△196	432	12,312	12,480	11,851
開示債権比率a/b	1.78	0.14	0.16	2.01	1.64	1.62

(注)信託勘定を含んでおります。

## 開示債権(単体)の推移



## 5. 自己資本比率(国内基準)の状況

## ○ 概況(前年同期比、単体)

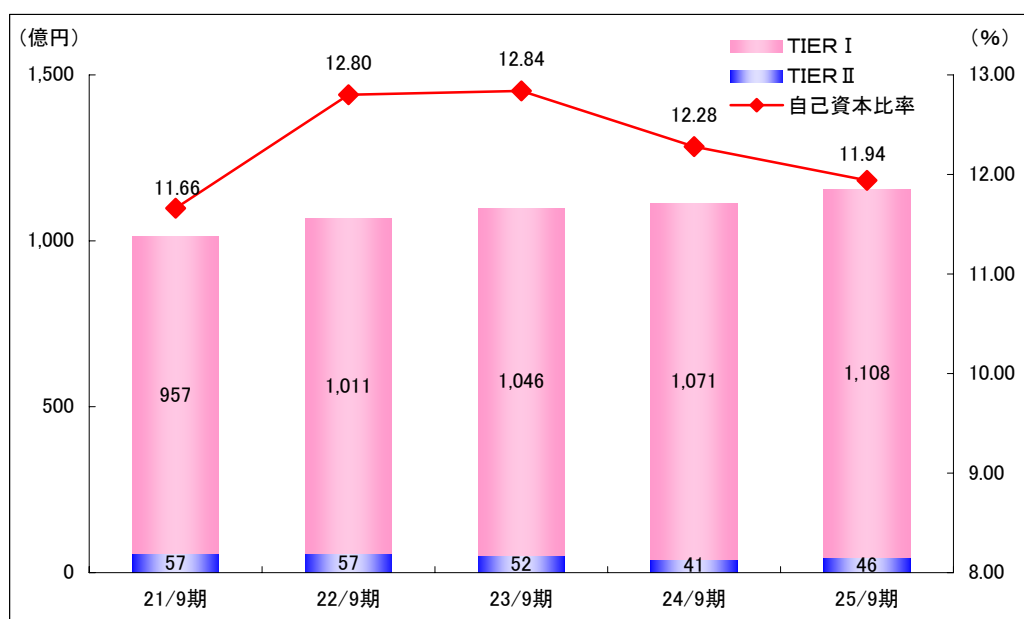
内部留保の積み上げにより、自己資本額は前年同期比52億円増加の1,144億円となったものの、貸出金の増加などに伴いリスクアセットが増加したことから、自己資本比率は前年同期比0.34ポイント低下の11.94%となりました。

(単体)	25/9期			(単位：億円、%)	
	25/9期	25/3期比	24/9期比	25/3期	24/9期
自己資本額(a)	1,144	31	52	1,113	1,092
Tier I (b)	1,108	15	37	1,093	1,071
Tier II	46	5	5	40	41
控除項目	10	△ 10	△ 10	20	20
リスクアセット(c)	9,587	216	698	9,371	8,889
自己資本比率 a/c	11.94	0.06	△ 0.34	11.88	12.28
Tier I 比率 b/c	11.56	△ 0.10	△ 0.49	11.66	12.05

【Tier I】  
資本金や剰余金等の正味の自己資本  
【Tier II】  
貸倒引当金など、広い意味で自己資本とみなされる補完的資本  
【リスクアセット】  
資産の各項目に対して、法令により定められた掛け目(リスクウェイト)を乗じた額

(連結)	25/9期			(単位：億円、%)	
	25/9期	25/3期比	24/9期比	25/3期	24/9期
自己資本額(a)	1,250	36	62	1,214	1,187
Tier I (b)	1,204	21	47	1,183	1,156
Tier II	56	4	4	51	51
控除項目	10	△ 10	△ 10	20	20
リスクアセット(c)	9,823	217	697	9,606	9,126
自己資本比率 a/c	12.73	0.09	△ 0.28	12.64	13.01
Tier I 比率 b/c	12.26	△ 0.05	△ 0.41	12.31	12.67

## 自己資本比率(単体)の推移



## 6. 業績予想

### 【単体通期の損益予想】

#### ○ 経常収益

国債等債券売却益及び貸出金利息の減少などにより、経常収益は前年比3億円減少の365億円を見込んでおります。

#### ○ 業務純益

国債等債券関係損益の減少に加え、一般貸倒引当金繰入額及び次世代システムの稼働に向けた関連費用の増加に伴う経費の増加などにより、業務純益は前年比20億円減少の90億円を見込んでおります。

#### ○ 経常利益

株式等関係損益は改善するものの、業務純益の減少により、経常利益は前年比12億円減少の81億円を見込んでおります。

#### ○ 当期純利益

以上の結果、最終の当期純利益は前年比7億円減少の47億円を見込んでおります。

### 【単体】

(単位：億円)

	26/3期予想	
		前年比
経常収益	365	△ 3
コア業務純益	100	△ 3
業務純益	90	△ 20
経常利益	81	△ 12
当期純利益	47	△ 7
不良債権処理額	17	0

※不良債権処理額は、信託勘定を含んでおります。

### 【連結】

(単位：億円)

	26/3期予想	
		前年比
経常収益	480	△ 17
経常利益	92	△ 17
当期純利益	50	△ 9

### 【開示債権比率（金融再生法基準）】

26/3期予想	
単体	連結
1%台	1%台

※業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。よって、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## II. 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

## 1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
業 務 粗 利 益	14,906	△ 145	15,052
国内業務粗利益	14,559	△ 123	14,683
資金利益	13,558	325	13,233
役務取引等利益	1,318	230	1,088
うち信託報酬	254	25	229
信託勘定不良債権処理額①	-	△ 56	56
その他業務利益	△ 318	△ 679	361
国際業務粗利益	346	△ 22	369
資金利益	159	6	153
役務取引等利益	25	△ 6	31
その他業務利益	162	△ 22	184
経 費(除く臨時処理分)	10,257	437	9,819
人 件 費	4,876	54	4,822
物 件 費	4,714	333	4,381
税 金	666	50	615
業 務 純 益(一般貸倒繰入前)	4,648	△ 583	5,232
除く国債等債券関係損益(5勘定戻)	4,897	118	4,779
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ②	558	578	△ 20
業 務 純 益	4,090	△ 1,162	5,253
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 249	△ 702	453
臨 時 損 益	△ 310	849	△ 1,160
うち償却債権取立益	59	△ 21	80
うち株式等関係損益(3勘定戻)	618	1,016	△ 397
うち不良債権処理損失③	1,014	130	883
個別貸倒引当金繰入額	782	△ 70	852
貸 出 金 償 却	122	91	31
信託元本補填引当金繰入額	109	109	-
うち信託元本補填引当金戻入益④	-	△ 23	23
経 常 利 益	3,779	△ 313	4,092
特 別 損 益	△ 4	0	△ 4
うち固定資産処分損益	△ 4	0	△ 4
税 引 前 中 間 純 利 益	3,775	△ 313	4,088
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,634	△ 209	1,844
法 人 税 等 調 整 額	△ 27	294	△ 321
法 人 税 等 合 計	1,607	84	1,522
中 間 純 利 益	2,168	△ 397	2,566
不良債権処理額(①+③-④)	1,014	97	916
与信費用(①+②+③-④)	1,572	676	896

## 【連結】

&lt;連結損益計算書ベース&gt;

(単位:百万円)

	25年9月期	24年9月期比	24年9月期
連結業務粗利益	16,318	△ 588	16,906
資金利益	14,088	326	13,762
信託報酬	254	25	229
役員取引等利益	1,355	94	1,260
その他業務利益	620	△ 1,034	1,654
営業経費	10,696	165	10,531
貸倒償却引当費用	1,608	441	1,166
一般貸倒引当金繰入額	516	644	△ 127
個別貸倒引当金繰入額	571	△ 519	1,091
信託元本補填引当金繰入額	109	109	-
貸出金償却	406	204	202
債権売却損	3	3	-
株式等関係損益	618	1,016	△ 397
その他	125	△ 34	159
経常利益	4,757	△ 213	4,970
特別損益	△ 4	0	△ 4
うち固定資産処分損益	△ 4	△ 0	△ 4
税金等調整前中間純利益	4,752	△ 213	4,966
法人税、住民税及び事業税	1,929	△ 213	2,143
法人税等調整額	80	315	△ 235
法人税等合計	2,010	102	1,907
少数株主損益調整前中間純利益	2,742	△ 315	3,058
少数株主利益	265	27	238
中間純利益	2,476	△ 342	2,819

(注) 連結業務粗利益=資金利益+金銭の信託運用見合費用[金銭の信託に係る資金調達費用]+信託報酬+役員取引等利益+その他業務利益

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	5,115	△ 1,403	6,519
--------	-------	---------	-------

(注) 連結業務粗利益-営業経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	△ 3	12
--------	---	-----	----

## 2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
業務純益(一般貸倒繰入前)	4,648	△ 583	5,232
職員一人当たり(千円)	4,180	△ 533	4,714
業務純益	4,090	△ 1,162	5,253
職員一人当たり(千円)	3,678	△ 1,053	4,732

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

## 3. 利鞘【単体】

## (1) 総合

(単位:%)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
資金運用利回(A)	1.64	△ 0.04	1.68
貸出金利回	2.20	△ 0.13	2.33
有価証券利回	0.62	0.05	0.57
資金調達原価(B)	1.31	△ 0.03	1.34
預金等利回	0.11	△ 0.04	0.15
外部負債利回	0.10	0.00	0.10
総資金利鞘(A)-(B)	0.33	△ 0.01	0.34

(注) 「外部負債」=コールマネー+売渡手形+借入金

## (2) 国内部門

(単位:%)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
資金運用利回(A)	1.64	△ 0.04	1.68
貸出金利回	2.20	△ 0.13	2.33
有価証券利回	0.59	0.05	0.54
資金調達原価(B)	1.26	△ 0.04	1.30
預金等利回	0.11	△ 0.04	0.15
外部負債利回	0.10	0.00	0.10
総資金利鞘(A)-(B)	0.38	0.00	0.38

(注) 「外部負債」=コールマネー+売渡手形+借入金



## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	25年9月期	24年9月期比	
		24年9月期	24年9月期
国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 249	△ 702	453
売却益	167	△ 348	516
償還益	-	-	-
売却損	417	354	63
償還損	-	-	-
償却	-	-	-

株式等関係損益(3勘定戻)			
	618	1,016	△ 397
売却益	656	643	13
売却損	25	△ 293	319
償却	12	△ 79	91

## 5. 自己資本比率

## (1) 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円,%)

	25年9月末	24年9月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.94	0.06	△ 0.34	11.88	12.28
(2) Tier I	110,877	1,560	3,757	109,316	107,119
(3) Tier II	4,646	558	510	4,088	4,136
土地の再評価差額の45%	1,179	-	-	1,179	1,179
一般貸倒引当金	3,467	558	510	2,908	2,957
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	1,042	△ 1,000	△ 1,000	2,042	2,042
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	1,042	△ 1,000	△ 1,000	2,042	2,042
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	114,480	3,119	5,267	111,361	109,212
(6) リスクアセット	958,759	21,635	69,850	937,123	888,908

## (2) 自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円,%)

	25年9月末	24年9月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.73	0.09	△ 0.28	12.64	13.01
(2) Tier I	120,468	2,138	4,792	118,330	115,676
(3) Tier II	5,664	516	498	5,148	5,166
土地の再評価差額の45%	1,179	-	-	1,179	1,179
一般貸倒引当金	4,485	516	498	3,969	3,987
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	1,042	△ 1,000	△ 1,000	2,042	2,042
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	1,042	△ 1,000	△ 1,000	2,042	2,042
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	125,090	3,654	6,290	121,436	118,799
(6) リスクアセット	982,367	21,753	69,729	960,613	912,637

## 6. ROE【単体】

(単位:%)

	25年9月期	24年9月期比	
		24年9月期	24年9月期
業務純益ベース	6.77	△ 2.55	9.32
コア業務純益ベース	8.10	△ 0.48	8.58
中間純利益ベース	3.58	△ 0.97	4.55

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{中間期末純資産の部合計})} \times 365 \div 183 \times 100$$

※ コア業務純益＝業務純益－債券5勘定戻＋一般貸倒引当金繰入額＋信託勘定償却額等

※ 純資産の部合計は、新株予約権を除いております。

(参考)

## ROE (株主資本ベース)【単体】

(単位:%)

	25年9月期	24年9月期比	
		24年9月期	24年9月期
業務純益ベース	7.37	△ 2.41	9.78
コア業務純益ベース	8.83	△ 0.18	9.01
中間純利益ベース	3.91	△ 0.87	4.78

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{(\text{期首株主資本合計} + \text{中間期末株主資本合計})} \times 365 \div 183 \times 100$$

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・**後**）  
未収利息不計上基準（自己査定基準）

## 【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,606	599	160	1,007	1,445
延滞債権額	15,712	△ 568	△ 114	16,280	15,826
3ヶ月以上延滞債権額	439	89	8	350	430
貸出条件緩和債権額	4,101	1,373	2,601	2,728	1,500
合計	21,859	1,492	2,656	20,366	19,203

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

貸出金残高(末残)	1,216,867	△ 19,334	44,342	1,236,202	1,172,525
-----------	-----------	----------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比					
破綻先債権	0.13	0.05	0.01	0.08	0.12
延滞債権	1.29	△ 0.02	△ 0.05	1.31	1.34
3ヶ月以上延滞債権	0.03	0.01	0.00	0.02	0.03
貸出条件緩和債権	0.33	0.11	0.21	0.22	0.12
合計	1.79	0.15	0.16	1.64	1.63

(注)信託勘定を含んでおります。

## 【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,683	660	232	1,022	1,450
延滞債権額	16,245	△ 953	△ 626	17,199	16,872
3ヶ月以上延滞債権額	439	89	8	350	430
貸出条件緩和債権額	4,101	1,373	2,601	2,728	1,500
合計	22,469	1,169	2,216	21,300	20,253

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

貸出金残高(末残)	1,207,413	△ 20,015	43,596	1,227,429	1,163,817
-----------	-----------	----------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比					
破綻先債権	0.13	0.05	0.01	0.08	0.12
延滞債権	1.34	△ 0.06	△ 0.10	1.40	1.44
3ヶ月以上延滞債権	0.03	0.01	0.00	0.02	0.03
貸出条件緩和債権	0.33	0.11	0.21	0.22	0.12
合計	1.86	0.13	0.12	1.73	1.74

(注)信託勘定を含んでおります。

## 2. 貸倒引当金の状況

## 【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	9,494	761	844	8,733	8,650
一般貸倒引当金	3,467	558	510	2,908	2,957
個別貸倒引当金	6,027	202	334	5,824	5,693

信託元本補填引当金	194	109	108	84	85
-----------	-----	-----	-----	----	----

## 【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	12,611	333	203	12,277	12,408
一般貸倒引当金	4,485	516	498	3,969	3,987
個別貸倒引当金	8,125	△ 182	△ 295	8,308	8,421

信託元本補填引当金	194	109	108	84	85
-----------	-----	-----	-----	----	----

## 3. リスク管理債権に対する保全状況

## 【単体】

(単位:百万円, %)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	21,859	1,492	2,656	20,366	19,203
保全額	19,867	1,411	1,438	18,455	18,428
貸倒引当金 (B)	6,647	586	677	6,060	5,969
担保・保証等 (C)	13,219	824	761	12,395	12,458
保全率 (B+C)/(A)	90.88	0.27	△ 5.08	90.61	95.96
貸倒引当金 (B/A)	30.40	0.65	△ 0.68	29.75	31.08
担保・保証等 (C/A)	60.47	△ 0.39	△ 4.40	60.86	64.87

(注)信託勘定を含んでおります。

## 【連結】

(単位:百万円, %)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	22,469	1,169	2,216	21,300	20,253
保全額	20,461	1,092	1,005	19,369	19,455
貸倒引当金 (B)	7,003	413	374	6,589	6,629
担保・保証等 (C)	13,458	678	631	12,779	12,826
保全率 (B+C)/(A)	91.06	0.13	△ 5.00	90.93	96.06
貸倒引当金 (B/A)	31.16	0.23	△ 1.57	30.93	32.73
担保・保証等 (C/A)	59.89	△ 0.10	△ 3.44	59.99	63.33

(注)信託勘定を含んでおります。

## 4. 金融再生法開示債権

部分直接償却の実施 (有)・無)

## 【単体】

(単位:百万円,%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,172	△ 792	△ 1,035	10,965	11,208
危険債権	7,265	809	1,166	6,456	6,098
要管理債権	4,540	1,462	2,610	3,078	1,930
合計 (A)	21,979	1,478	2,741	20,500	19,238
正常債権	1,206,397	△ 21,108	40,512	1,227,506	1,165,885
総与信残高 (B)	1,228,377	△ 19,629	43,253	1,248,007	1,185,124
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.78	0.14	0.16	1.64	1.62
部分直接償却額	2,879	△ 3	269	2,882	2,609

(注)信託勘定を含んでおります。

## 【連結】

(単位:百万円,%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,751	△ 1,108	△ 1,461	11,860	12,212
危険債権	7,297	802	1,152	6,495	6,145
要管理債権	4,540	1,462	2,610	3,078	1,930
合計 (A)	22,590	1,155	2,301	21,434	20,288
正常債権	1,196,349	△ 21,466	40,202	1,217,816	1,156,147
総与信残高 (B)	1,218,939	△ 20,311	42,504	1,239,251	1,176,435
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.85	0.13	0.13	1.72	1.72
部分直接償却額	3,950	13	252	3,937	3,698

(注)信託勘定を含んでおります。

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
保全額 (C)	19,949	1,409	1,486	18,539	18,463
貸倒引当金	6,717	585	734	6,132	5,983
担保・保証等	13,232	824	751	12,407	12,480

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	90.76	0.33	△ 5.21	90.43	95.97
-------------	-------	------	--------	-------	-------

## 【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
保全額 (C)	20,543	1,090	1,053	19,453	19,490
貸倒引当金	7,073	412	431	6,661	6,642
担保・保証等	13,470	678	622	12,791	12,847

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	90.94	0.19	△ 5.12	90.75	96.06
-------------	-------	------	--------	-------	-------

## 6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分による引当率、保全率の状況

## ・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	25年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	10,172	7,265	4,540	21,979
担保等の保全額 (B)	5,229	5,361	2,641	13,232
未保全額 (C)=(A)-(B)	4,943	1,904	1,899	8,747
引当額 (D)	4,943	1,240	534	6,717
引当率 (D)/(C)	100.00	65.11	28.12	76.79
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	90.85	69.93	90.76

(注)信託勘定を含んでおります。

## ・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	25年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	1,610	8,562	7,265	17,438
担保等の保全額 (B)	974	4,254	5,361	10,590
未保全額 (C)=(A)-(B)	635	4,307	1,904	6,847
引当額 (D)	635	4,307	1,240	6,183
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	65.11	90.29
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	90.85	96.19

(注)信託勘定を含んでおります。

## ・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【連結】

(単位:百万円,%)

	25年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	10,751	7,297	4,540	22,590
担保等の保全額 (B)	5,467	5,361	2,641	13,470
未保全額 (C)=(A)-(B)	5,284	1,936	1,899	9,119
引当額 (D)	5,284	1,255	534	7,073
引当率 (D)/(C)	100.00	64.84	28.12	77.56
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	90.67	69.93	90.94

(注)信託勘定を含んでおります。

## ・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位:百万円,%)

	25年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1,687	9,064	7,297	18,049
担保等の保全額 (B)	1,026	4,440	5,361	10,828
未保全額 (C)=(A)-(B)	661	4,623	1,936	7,220
引当額 (D)	661	4,623	1,255	6,539
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	64.84	90.57
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	90.67	96.22

(注)信託勘定を含んでおります。

## 7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況【単体】

(単位:百万円,%)

	25年9月末		25年3月末		24年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,228,377	100.00	1,248,007	100.00	1,185,124	100.00
非分類額	1,092,229	88.91	1,110,483	88.98	1,051,024	88.68
分類額合計	136,148	11.08	137,524	11.01	134,099	11.31
II分類	135,585	11.03	136,918	10.97	133,648	11.27
III分類	562	0.04	605	0.04	451	0.03
IV分類	-	-	-	-	-	-

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高であります。

非分類・・・II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類・・・回収について通常の数値を超える危険を含むと認められる資産。

III分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類・・・回収不能又は無価値と判定される資産。

自己査定区分	償却・引当基準
破綻先債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を個別貸倒引当金として計上するか、又は直接償却する。
実質破綻先債権	
破綻懸念先債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を個別貸倒引当金として計上する。
要管理先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を一般貸倒引当金として計上する。
その他要注意先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を一般貸倒引当金として計上する。
正常先債権	

但し、DCF先、DDS先については、以下の償却・引当基準を採用する。

DCF先	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を一般貸倒引当金として計上する。
DDS先	当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに予想損失率を用いて計上する。又は、資本的劣後ローンの回収可能見込額をゼロと算定し、取得原価又は償却原価と同額を貸倒見込額として計上する。

## 8. 自己査定結果と開示債権との関係 【単体】

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分) 対 象 : 総 与 信					金融再生法 開示債権 対 象 : 総 与 信	リスク 管理債権 対 象 : 貸 出 金	引当金	保全率 (引当率)
債務者区分 (償却後)	分 類							
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破 綻 先 1,610	引当・担保・保証 等による保全部分 711	898	全額 引当	償却 引当	破産更生債権 及びこれらに 進ずる債権 10,172  保全率 : 100.00%	破綻先債権 1,606	635	100.00%
実質破綻先 8,562	引当・担保・保証 等による保全部分 5,161	3,400						
破綻懸念先 7,265	引当・担保・保証 等による保全部分 4,084	2,619	必要額 を引当 562		危険債権 7,265  保全率 : 90.85%		1,240	90.85% (65.11)
要 注 意 先	要管理先 5,855	担保 : 3,735 信用 : 2,119 1,146	4,708	貸倒実績率に基 づく3年間の予 想損失額を引 当。資本的劣後 ローン(DDS) は全額引当。	要管理債権 4,540  保全率 : 69.93%	3ヶ月以上 延滞債権 439	674	75.32% (31.84)
	要管理先 以外の 要注意先 159,740	35,781	123,958		小計 21,979  全体の保全率 90.76%	貸出条件 緩和債権 4,101		
正 常 先 1,045,343	1,045,343			貸倒実績率に 基づく1年間 の予想損失額 を引当。	正常債権 1,206,397		76	
合 計 1,228,377	1,092,229	135,585	562	—	1,228,377	1,216,867	9,662	90.94% (76.48)

(注)信託勘定を含んでおります。



## 9. 業種別貸出状況等 【単体】

## (1) 業種別貸出金 【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,216,867	△ 19,334	44,342	1,236,202	1,172,525
製 造 業	33,843	△ 4,076	△ 2,391	37,919	36,234
農 業 , 林 業	564	70	103	493	461
漁 業	529	0	△ 39	529	569
鉱業,採石業,砂利採取業	1,284	△ 287	△ 1,659	1,572	2,943
建 設 業	42,471	△ 4,850	△ 3,007	47,322	45,479
電気・ガス・熱供給・水道業	3,739	1,154	△ 2,899	2,585	6,638
情 報 通 信 業	7,356	△ 634	△ 2,387	7,991	9,744
運 輸 業 , 郵 便 業	14,085	△ 926	△ 1,908	15,011	15,994
卸 売 業 , 小 売 業	115,546	△ 160	3,430	115,706	112,115
金 融 業 , 保 険 業	24,180	2,073	4,974	22,107	19,206
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	277,031	15,062	38,161	261,969	238,870
各 種 サ ー ビ ス 業	132,945	△ 4,299	△ 1,326	137,244	134,271
地 方 公 共 団 体	97,594	△ 29,716	△ 2,588	127,311	100,182
そ の 他	465,694	7,255	15,881	458,438	449,812

(注) 信託勘定を含んでおります。

## (2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	21,859	1,492	2,656	20,366	19,203
製 造 業	1,483	△ 167	△ 62	1,651	1,546
農 業 , 林 業	22	0	0	22	23
漁 業	510	0	477	510	33
鉱業,採石業,砂利採取業	137	34	△ 86	102	224
建 設 業	1,132	△ 320	△ 665	1,453	1,797
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情 報 通 信 業	657	198	124	459	533
運 輸 業 , 郵 便 業	94	△ 2	△ 8	96	103
卸 売 業 , 小 売 業	4,742	399	1,064	4,343	3,678
金 融 業 , 保 険 業	10	8	10	2	-
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	3,492	344	658	3,148	2,834
各 種 サ ー ビ ス 業	4,223	1,077	1,232	3,146	2,991
地 方 公 共 団 体	-	-	-	-	-
そ の 他	5,350	△ 79	△ 85	5,429	5,435

(注) 信託勘定を含んでおります。

## (3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヶ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	24年9月末	112,115	35	46	3,486	110
	25年3月末	115,706	24	710	3,607	2
	25年9月末	115,546	51	729	3,103	858
建設業	24年9月末	45,479	30	23	1,449	294
	25年3月末	47,322	8	22	1,376	45
	25年9月末	42,471	-	115	1,014	2
不動産業	24年9月末	219,795	10	234	2,410	88
	25年3月末	238,746	-	402	2,599	36
	25年9月末	254,214	100	359	2,938	9
その他金融	24年9月末	6,556	-	-	-	-
	25年3月末	7,258	-	-	-	-
	25年9月末	8,026	-	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	24年9月末	116,050	81	1,044	2,560
	25年3月末	119,564	734	1,072	2,544
	25年9月末	119,152	781	1,033	2,930
建設業	24年9月末	46,976	54	777	966
	25年3月末	48,451	30	656	767
	25年9月末	43,422	115	781	235
不動産業	24年9月末	221,839	245	361	2,149
	25年3月末	240,680	402	806	1,941
	25年9月末	256,873	460	1,402	1,649
その他金融	24年9月末	6,561	-	-	-
	25年3月末	7,264	-	-	-
	25年9月末	8,031	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

## (4) 生活密着型ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
生活密着型ローン残高	508,721 (509,854)	13,145 (13,021)	28,071 (27,584)	495,575 (496,832)	480,649 (482,269)
うち住宅ローン残高	446,087 (446,651)	13,356 (13,301)	26,841 (26,735)	432,730 (433,349)	419,245 (419,915)
うちその他ローン残高	62,633 (63,203)	△210 (△279)	1,229 (849)	62,844 (63,483)	61,404 (62,354)

(注) ( ) 書きは信託勘定を含んでおります。

## (5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位:百万円,%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,033,682 (1,038,270)	5,506 (5,032)	41,165 (39,843)	1,028,175 (1,033,238)	992,516 (998,426)
中小企業等貸出比率	85.27 (85.32)	1.75 (1.74)	0.20 (0.17)	83.52 (83.58)	85.07 (85.15)

(注) ( ) 書きは信託勘定を含んでおります。

## 10. 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末	25年3月末	24年9月末
信用保証協会保証付の融資残高	67,789	71,971	74,320
うち特別保証枠分	46	51	62

## 11. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末	25年3月末	24年9月末
	12,182	11,968	12,206

## 12. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

		25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
			25年3月末比	24年9月末比		
預金	(末残)	1,704,729 (1,776,910)	△8,839 (△12,958)	61,975 (60,153)	1,713,568 (1,789,869)	1,642,753 (1,716,757)
	(平残)	1,681,421 (1,755,373)	47,229 (48,848)	37,601 (43,888)	1,634,192 (1,706,525)	1,643,820 (1,711,484)
貸出金	(末残)	1,212,149 (1,216,867)	△18,853 (△19,334)	45,574 (44,342)	1,231,003 (1,236,202)	1,166,575 (1,172,525)
	(平残)	1,186,648 (1,191,575)	37,897 (36,840)	44,351 (43,038)	1,148,750 (1,154,734)	1,142,296 (1,148,536)

(注) ( ) 書きは信託勘定を含んでおります。

## 13. 個人、法人預金の種類別内訳 (平残) 【単体】

(単位:百万円)

種類	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
個人預金	1,120,224	20,174	25,285	1,100,049	1,094,938
流動性預金	530,367	31,639	40,922	498,728	489,445
定期性預金	589,856	△ 11,465	△ 15,636	601,321	605,493
法人預金	480,126	38,966	36,679	441,159	443,446
流動性預金	258,019	16,658	16,321	241,360	241,697
定期性預金	222,107	22,308	20,358	199,798	201,749

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 法人預金には、公金預金及び金融機関預金は含んでおりません。

## IV. 業績予想等

## 1. 平成26年3月期通期の業績予想 【単体】

(単位:百万円)

	26年3月期予想	25年9月期実績	25年3月期実績
経常収益	36,500	18,760	36,813
経常利益	8,100	3,779	9,314
当期(中間)純利益	4,700	2,168	5,428
業務純益	9,000	4,090	11,059
業務純益(一般貸倒繰入前)	9,700	4,648	10,991
除く国債等債券関係損益	10,000	4,897	10,267
貸出金関係損失	1,700	1,014	1,698

(注) 貸出金関係損失(不良債権処理額)には、信託勘定を含んでおります。

## ○ 業務純益について 【単体】

(単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後	信託勘定償却前業務純益		
	除く債券損益			一般貸引繰入前	一般貸引繰入後	
平成24年度中間期	5,232	4,779	5,253	5,289	4,836	5,309
平成24年度	10,991	10,267	11,059	11,048	10,324	11,116
平成25年度中間期	4,648	4,897	4,090	4,648	4,897	4,090
平成25年度予想	9,700	10,000	9,000	9,700	10,000	9,000

## 2. 人員と店舗の状況 【単体】

## (1) 人員

(単位:人)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
在籍行員数	1,136	29	6	1,107	1,130

## (2) 店舗

(単位:店舗)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
	店舗数	65 (4)	0 (0)	0 (0)	65 (4)

(注)店舗数には出張所も含めております。( )は出張所数です。

## 3. 保有株式について【単体】

## (1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
24年9月末	17,624	16,211	-
25年3月末	17,338	20,940	-
25年9月末	15,768	20,894	-

## (2) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益	
		うち減損処理額
24年度中間期	△ 397	91
24年度	△ 549	35
25年度中間期	618	1

## 4. 不良債権について【単体】

## (1) 処理損失

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
24年度中間期	△ 20	860	56	896
24年度	△ 68	1,641	56	1,630
25年度中間期	558	1,014	-	1,572
平成25年度予想	717	1,753	10	2,481

(注)②=個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却、債権売却損などの合計

## (2) 残高

(単位:百万円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先 ③	計 ①+②+③
24年9月末	11,208	6,098	17,307	167,721	185,029
25年3月末	10,965	6,456	17,421	169,336	186,758
25年9月末	10,172	7,265	17,438	165,595	183,033

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
24年9月末	1,930	19,238
25年3月末	3,078	20,500
25年9月末	4,540	21,979

(注)信託勘定を含んでおります。

## (3) 最終処理と新規発生

## a. 残高について

(単位:百万円)

	破産更生債権	危険債権	合計
24年9月末	11,208	6,098	17,307
25年3月末	10,965	6,456	17,421
25年9月末	10,172	7,265	17,438
25/3→25/9新規増加	1,324	3,179	4,504
25/3→25/9オフバランス化	2,918	1,568	4,487
25/3→25/9増減	△ 792	809	16

(注)信託勘定を含んでおります。

## b. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	25年度中間期実績	24年度実績
清算型処理	-	-
再建型処理	-	-
再建型処理に伴う業況改善	-	-
債権流動化	111	-
R C C 向け売却	-	-
直接償却	590	1,720
その他	3,785	5,697
回収・返済	2,860	4,051
業況改善	925	1,646
合計	4,487	7,418

## (4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		25年9月末		25年3月末		24年9月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00%	49億円	100.00%	49億円	100.00%	50億円
破綻懸念先債権	無担保部分の	65.11%	12億円	56.80%	9億円	56.56%	7億円
要管理先債権	債権額の	11.52%	6億円	8.62%	3億円	12.59%	2億円
その他要注意先債権	債権額の	1.70%	27億円	1.51%	25億円	1.56%	25億円
正常先債権	債権額の	0.00%	0億円	0.00%	0億円	0.01%	0億円

(注)平成25年9月末のその他要注意先債権における債務者のうち、資本的劣後ローン(DDS)への転換先については15億円を引当処理しております。

## (5) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位:%)

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期	26年3月期 (予想)
単体ベース	1.64	1.63	1.62	1.64	1.78	1%台
連結ベース	1.75	1.73	1.72	1.72	1.85	1%台